

4月号

ハニ養だより



青森県立八戸第二養護学校

令和8年4月7日



校長挨拶

校長 西里 俊文

校長の西里俊文（にしざととしふみ）と申します。今年度弘前聾学校から異動になり、着任いたしました。よろしくお願い申し上げます。

令和8年度、小学部118名、中学部75名、計193名の児童生徒とともに、いよいよ「ハニ養」の新しい一年がスタートします。

私の信条は、「でこぼこは削らず磨きをかけていこう」です。

子どもたち一人一人が持つ個性や特性という「でこぼこ」は、決して周囲に合わせて削り取るものではなく、その子だけに与えられた輝く宝物です。その個性を尊重し、丁寧に磨き上げることで、誰もが自分らしく光り輝ける毎日を過ごせるよう、私たち教職員は全力で伴走してまいります。

本年度も昨年度に引き続き、

「自立に向けた基礎的・基本的な力を育てる学校」

を目指す学校像に掲げました。この実現に向け、以下の5つの基本方針を柱に据えて取り組んでまいります。

- 1 安全・安心な学習環境の整備
- 2 「生きる力」を育む教育活動の推進
- 3 保護者及び地域との連携及び情報発信
- 4 地域における特別支援教育のセンター的機能の充実
- 5 働き方改革の推進



個々の特性に応じた適切な手立てを講じることで、子どもたちが「できた!」「わかった!」という喜びを積み重ね、自信を深めていけるよう努めます。

伝統ある本校の教育を大切にしながら、保護者の皆さまと手を取り合い、お子様の成長を共に喜び合える一年にしたいと考えております。本年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。